

下関支部事業報告

支部長 関野尚子

活動目標	地域包括ケアに求められる看護力の強化と連携 1)地域教育ネットワーク(認定マップ)を活用する 2)臨床現場の看護実践能力の底上げを行う
評価と今後の課題	研修会は、各委員会で計画通りに実施した。極めて高齢化率の高い地域における高齢者看護の実践能力の向上に継続して取組む。まちの保健室の活動でも、健康相談の充実を図り、地域住民の健康維持と増進に向け取組む。
事業項目	事業内容
1 看護教育及び学会等学術振興に関する事業(公益事業)	1)一般教育研修(教育委員会主催) R7.11.7「安全に食べられる食支援～基礎～」受講者37人 R8.2.21「日々の高齢者ケアを振り返ろう」受講者36人
2 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)働き続けられる職場づくり支援 県協会主催事業への協力 2)看護職の人材確保・就業支援 (1)各施設の職場体験等で、進路相談を実施し就業促進を行う (2)市内への就業促進目的として、看護学校との情報交換を行う
3 地域ケアサービスの実施及び促進並びに公衆衛生の普及指導等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業(公益事業)	1)「看護の日」「国際助産師の日」PR事業 (1)各施設で看護の日及び看護週間行事の開催 (2)R7.5.11「看護の日」イベント、「国際助産師の日」事業、合同開催 2)健康相談・啓発等の事業 (1)まちの保健室開催6回 (2)地域行事での救護協力 全国高等学校総合体育大会10日間 参加者34人 R7.11.2海響マラソン 参加者32人 3)在宅療養支援のための看護職連携推進研修 検討会3回 研修会R7.11.28「地域の障害福祉サービスを利用して病院から在宅療養へ移行した看護連携～患者の意思決定を支援する～」受講者67人
4 会員の福祉及び相互扶助に関する事業(収益等事業)	1)会員への福利厚生 (1)研修会開催(職能委員会主催) R7.11.25「いきいきと働くためのメンタルヘルスケア」受講者42人 (2)研修会・会員交流会開催(職能委員会主催) R8.1.23「アロマとチェアヨガで心も体もリフレッシュ」受講者37人
5 その他本会の目的を達するために必要な事業(公益／収益等／法人)	1)支部活動の充実 (1)支部集会 R7.7.10 出席者102人 委任状1264人 (2)支部役員会 8回 (3)支部委員会 まちの保健室委員会2回、教育委員会4回、職能委員会4回、推薦委員会1回 2)支部組織強化 (1)地域会議への出席 (2)広報活動 県協会報「きらめき」への投稿(10月)